

水稻・大豆の生育と管理

令和8年9月号
宇佐市農政課 / 大分県北部振興局生産流通部地域営農・水田活用第一班



HPからも見れます！
(毎月1日更新)

● 水稻の管理（病害虫防除）

◆ 斑点米カメムシ類の防除

斑点米カメムシは出穂後に籾を吸汁し、**等級低下**や**不稔米**を発生させます。近年、発生量が増加しているため、適期の防除が実施されていない場合は、**大幅な減収**となる可能性があります。



カメムシ被害粒↑

薬剤による防除は、

・**斑点米カメムシ…穂揃い期とその7～10日後の2回**行ってください。

薬剤防除に加えて、**畦畔の雑草刈取りを行ってください！**

出穂期2～3週間前＋再生したイネ科雑草が出穂する前の2回の畔草刈りが有効です。

◆ トビイロウンカの防除

トビイロウンカは、海外から飛来し、9～10月ごろの第3世代になると急激に増殖します。1株100匹以上になると坪枯れを引き起こし、甚大な被害をもたらすため、発生に十分注意する必要があります。今年は、**九州各県（大分県は除く）での発生数が昨年よりも多いため**、今後の大量発生に注意してください。

9月～10月に大量発生することが多いので、県の注意報等をこまめに確認してください。（左下のQRコードから確認できます。）



株元に生育するウンカ類↑

田の中央部の発生状況を十分注意し、**防除を行う際は薬剤が株元まで届くように散布してください！**

◆ いもち病の防除

いもち病は、葉から穂へと感染が広がります。発生前の農薬散布が高い効果があるため、いもち病の防除は「**穂ばらみ期＋穂揃い期（どちらも液剤又は粉剤）**」の**出穂前後の2回**実施してください。

左下のQRコードから「葉いもち」の発生予測を確認できます。防除時期の検討に活用してください。



← 葉いもちの病斑

【ウンカ類、カメムシ類、いもち病の防除薬剤】

薬剤名	適用病害虫名	使用時期	希釈倍率	使用液量
ダブルカットトレボンフロアブル	いもち病、内穎褐変病 もみ枯れ細菌病、コブノメイガ ウンカ類、カメムシ類等	穂揃期まで	1,000倍	60～200L
ブラシンバリダフロアブル	いもち病、紋枯病、ごま葉枯病	収穫14日前まで	1,000倍	60～150L
スタークル液剤	ウンカ類、カメムシ類	収穫 7 日前まで	1,000倍	60～150L
トレボン乳剤	ウンカ類、カメムシ類	収穫14日前まで	ウンカ類：1,000～2,000倍 カメムシ類：2,000倍	60～150L



☆トビイロウンカ等防除技術データとイネ葉いもち発生予測モデル **BLASTAM**
大分県農林水産研究指導センター農業研究部病害虫対策チームホームページ
<https://www.pref.oita.jp/site/oita-boujoshou/>（左QRコード参照）で確認できます。

●大豆の管理

◆紫斑病とカメムシ類防除

カメムシと紫斑病は同時防除しましょう！

1回目：幼莢期（多くの莢が1cm程度、9月上～中旬）

2回目：1回目の10日から2週間後

紫斑病は種子伝染します。

発生した場合は、自家採種せず種子更新を行いましょう。

【紫斑病とカメムシの防除】 ※1回目と2回目の薬剤をかえましょう



↑大豆の幼莢期

	薬剤名	希釈倍率	10aあたり 散布液量	対象病虫害	使用時期
1 回 目	ニマイバー水和剤	1,000 ～ 2,000 倍	100 ～ 300 L	紫斑病	収穫 14日前まで
	キラップフロアブル	2,000 倍	100 ～ 300 L	カメムシ類	収穫 7日前まで
2 回 目	アミスター20フロアブル	2,000 ～ 3,000 倍	100 ～ 300 L	紫斑病	
	スタークル液剤10	1,000 倍	100 ～ 300 L	カメムシ類	

◆ハスモンヨトウの防除

ハスモンヨトウの食害によるダイズの白変葉↓

白変葉が防除の目印！

ハスモンヨトウは大きくなると薬剤が効きにくくなるため、**若齢幼虫期の薬剤防除が重要です**。
日中は下葉の陰や土中に潜み、夜活動します。
薬剤防除は夕方、葉の両面にかかるよう散布してください！

少雨後、活動が活発になるため、注意が必要です。
圃場をよく観察し、農業情報メール等の発生情報を防除の参考にしてください。



若齢幼虫のついた白変葉は圃場から取り除きましょう

【ハスモンヨトウの防除薬剤】 ※1回目と2回目の薬剤をかえましょう

薬剤の特徴	薬剤名	希釈倍率	10aあたり散布量 (使用量)	使用時期
長期残効剤	ブロフレアSC	2,000～4,000倍	100～300L	収穫前日まで
	グレーシア乳剤	2,000～3,000倍		収穫14日前まで

農業情報メール配信の登録募集！

～米・麦・大豆の栽培管理情報をいち早くキャッチしよう！～

★ 登録方法 ★

配信受付メールアドレス syuraku-hokubu@pref.oita.jp

件名または本文に〇〇市 氏名を記入して、配信受付メールアドレスにメールを送信してください。
差出人のメールアドレスに農業情報を配信します。

